



初春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
旧年中は地域医療連携にご高配賜り、誠にありがとうございました。本年も変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



池田市病院事業管理者
福島 公明

旧年中は、地域の皆様には当院に対し多大なるご厚情を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、昨年は、丸3年を超えて世界中に暗い影を落とし続けてきた新型コロナウイルス感染症について、1つの転換点を迎えた年でした。国内での重症度等に係る傾向を踏まえ、5月8日以降は法律上で5類感染症に位置づけられることとなり、それに伴いマスク着用などの感染症対策のあり方やワクチンの取扱いが見直されるなど、社会一般では日常への回帰という傾向にあることは、大変歓迎すべきことと考えております。

とは言え、地域医療の拠点病院としての使命は変わるものではないことから、当院では、コロナはもとより様々な疾患により苦しんでおられる方々に対し、着実な医療サービスを提供してまいりました。

そのような中、現在大阪府におきましては、新興感染症発生・まん延時における医療も盛り込んだ第8次医療計画の策定に向けた検討がなされており、当院におきましても、国のガイドラインに則り、持続可能な地域医療提供体制を確保することを目的とする経営強化プランの策定を進めております。

更には、診療報酬及び薬価の改定がなされると共に、介護報酬等も改定予定であるなど、医療を取り巻く環境において大きな節目の年となりそうです。

昨年の8月に、更に4年間の任期を託された事業管理者として期待されていることは、当院がいかなる状況下にあっても、患者さまのご期待に沿った診療体制を整えられるよう、常に健全な病院運営の実現であることを強く胸に刻み、日々全力で病院運営に傾注してまいり決意です。

皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



病院長
尾下 正秀

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症は、昨年5月に感染症法の分類が2類相当から5類に変更され、その後の感染拡大を懸念しておりましたが、病院内での大きな感染拡大はなく、一息つくことができました。また、面会制限も週末のみではありますが、解除することができました。新規の感染症の‘こわさ’を経験した3年間でしたが、昨年末には、COVID-19に加え、既知の感染症(インフルエンザウイルス、アデノウイルス、溶連菌など)の感染患者が増え、感染症に対する継続した対策の必要性を実感した次第であります。

病院においては、昨年1月に、日本病院医療機能評価機構による病院機能評価の審査を受け、7月に認定証を頂き、無事更新することができました。また、現在、血管造影装置の更新の作業を行っており、この3月にはCT付き血管造影装置を導入します。

血管造影検査だけではなく、通常のCT検査にも使用ができ、CT検査の待ち期間が少し改善されると期待しています。2月末まで血管造影に関する検査・治療ができず、ご迷惑をおかけしますが、ご容赦ください。

4月には診療報酬改定があります。病院経営においては、厳しい改定になるのではないかと危惧しております。また、同時に、医師の健康確保と長時間労働の改善を目的とした“医師の働き方改革”が開始され、時間外勤務に制限が加わります。

厳しい医療環境の中、「創意に富み思いやりのある信頼される病院をめざして」の当院の基本理念のもと、地域の皆様に心のこもった医療を提供できるよう、職員一同、頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



当院は地域医療の拠点病院として、今後も地域医療に貢献していく所存です。何卒宜しくお願いいたします。

手術看護認定看護師の周術期における活動

周術期とは、手術が決定した外来から退院・社会復帰までの一連の期間です。術前から手術を理解している看護師が介入することで万全な状態で手術に臨めるように取り組んでいます。



手術看護認定看護師
脇本 英昭

術前

術前早期から患者さまに介入するため令和5年7月より麻酔科診察の時間に合わせ術前看護師外来を開始し、禁煙指導・ダイエット指導・ワクチン接種による手術の可否・フレイル・サルコペニアに対する運動・栄養指導への介入・リエゾン介入・手術体位が可能かなど確認し日常生活で体力をつけることや皮膚の保湿などを指導しています。

術後

11月より術後疼痛管理チーム（麻酔科医、手術室看護師、薬剤師）による術後疼痛回診を行っています。適切な疼痛コントロールや、副作用、合併症がないか評価し、鎮痛薬の適切な使用法などの患者指導を行い早期離床、早期回復を目指し苦痛の少ない満足度の高い周術期を目指して活動しています。

公認心理師が新たに着任しました！



公認心理師
小野 潤子

昨年10月より常勤となりました公認心理師の小野です。これまで非常勤心理師として実施していた外来の心理検査・カウンセリングに加え、病棟の業務も行うようになりました。

〈病棟業務〉

「心理ケア」…難病やがんの診断をされて不安が強い患者さまのお話をじっくり伺い、気持ちの整理をしたり不安を軽減できるようサポート

「心理アセスメント」…心理検査や聞き取りなどで患者さまの認知機能、心理状態などを把握

◇ご家族や職員のメンタルケアも行っています。

池田病院に入院された患者さまが、安心してきめ細やかな医療を受けられるよう、心理師として尽力してまいります。

就職して2ヶ月。手前味噌になりますが、本病院のスタッフの温かさに助けられ癒される毎日です。地域の先生方も、どうぞ安心してご紹介ください。

今後ともよろしくお願いたします。



今月の一品

甘辛もっちゃん ベーコン

余ったおもちをアレンジしてみませんか？

《作り方》

- ① 切りもちを縦半分に切って棒状にする。スライスチーズを半分に切り、ハーフベーコンの上にのせる。もちを1個ずつ巻いていく。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①を加えて中火で焼き色がつくまで両面焼いていく。
- ③ 焼き色がつけば、蓋をしてやや弱めの中火で2～3分蒸す。もちが柔らかくなれば、☆を加えて煮からめる。

材料（2人分）

切りもち	4個
ハーフベーコン	8枚
スライスチーズ	4枚
サラダ油	小さじ1
☆醤油	小さじ1
☆酒	小さじ1
☆みりん	小さじ1
☆砂糖	小さじ1



栄養管理科